

新型コロナウイルスの抗体検査を始めました

当健診センターでは、「新型コロナウイルス IgG 抗体」と「新型コロナウイルス Total 抗体」の2種類を測定します。

Total 抗体とは、IgG、IgM、IgA など全ての抗体を含むものです。今回測定する抗体の中には、ウイルス感染を阻害できる中和抗体を含みますが、今後の感染を完全に防ぐことができる保証とはなりません。

1. 対象者

希望者（但し、ワクチン接種の方は接種後一ヶ月以上経過している方）

2. 費用

8,800円（税込）

3. 測定装置

東ソー「全自動化学発光酵素免疫測定装置・AIA-CL 2400」

4. 注意事項

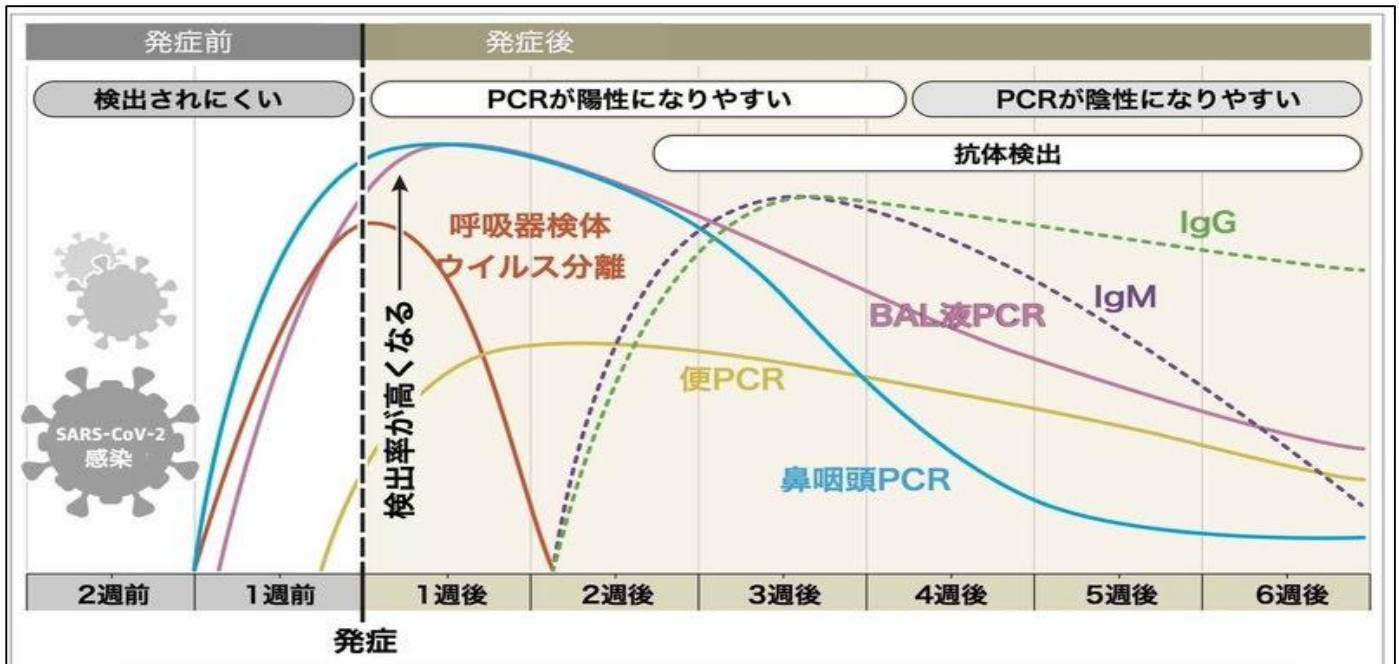
- ①抗体検査とはそのウイルスに対して、過去の罹ったことがあるか、ワクチン接種等により抗体を獲得しているかで陽性（+）となります。
- ②結果が陽性の場合、新型コロナウイルスの感染に対して、一定の免疫を保持していると考えられますが、引き続き感染予防に努める必要があります。
- ③検査結果は健診の結果表に併せて送付します。
- ④本検査にて、証明書や診断書の発行はできません。

5. 申込方法

ご希望の方は、受付時にお申し出下さい。

また、新型コロナウイルスは解明されていない部分が多く、今後解釈が変わっていく可能性があることをご理解いただきお申込下さい。

新型コロナウイルス抗体検査について



発症からの日数と PCR 検査、抗体検査、ウイルス分離の陽性率 (doi:10.1001/jama.2020.8259 より)

当健診センターでは、「新型コロナウイルス IgG 抗体」と「新型コロナウイルス Total 抗体」を測定しています。Total 抗体とは、IgG、IgM、IgA など全ての抗体を含むものです。今回測定した抗体の中には、ウイルス感染を阻害できる中和抗体を含みますが、今後の感染を完全に防ぐことができる保証とはなりません。

《用語の解説》

専門用語	解説
抗原	抗体が結合する物質で、今回の場合、新型コロナウイルスのタンパク質が該当します。
抗体	ウイルスなどの病原体が侵入した際に免疫細胞が作り出す物質で、抗原と、なる病原体を排除し、生体を守るはたらきをします。IgG、IgMなどの種類があります。その中でウイルスを抑制できるのは一部の抗体だけです。特に、ウイルスの感染力又は毒素の活性を中和できる抗体を中和抗体と言います。
IgM	感染時の最も初期に作られる抗体の種類で、抗原との結合性は一般に弱いとされ、比較的短期間で消失します。
IgG	抗体の一種で、感染防御に最も重要な役割を果たすと考えられています。一般に、IgMの後に血液中に出現し、比較的長期間持続して存在するとされています。

【参考資料】

- 厚生労働省 HP 「新型コロナウイルス感染症に関する検査について」
- 国立医薬品食品衛生研究所「新型コロナウイルスに関する抗体検査の一斉性能評価試験に関する報告」
- 発症からの日数と PCR 検査、抗体検査、ウイルス分離の陽性率 (doi:10.1001/jama.2020.8259)